

柳津小学校だより

鳴神山



2021, 3, 23 No. 50

柳津町立柳津小学校

発行者 校長 星 潔



祝・卒業&修了 おめでとうございます！

令和2年度の教育活動も本日で終了です。16名の6年生が卒業証書を、89名の児童が修了証書を手にすることができました。誠におめでとうございます。「かしこく」「やさしく」「たくましく」の教育目標，推進テーマ「やるぞ なかまと いつでも ずっと 大好き 笑顔あふれる チーム柳小2020」に向かって，一人一人が大きく成長した1年間でした。

このコロナ禍の1年間，いつもの年以上に，保護者の皆様，地域の方々，そして関係各位の皆様のご支援・ご協力のお陰様をもちまして，児童一人一人の健やかな成長を目指し，安心して教育活動を推進することができました。改めまして，心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

子どもたちが，新たな学年や中学校でこれまで以上に輝きながら，笑顔を忘れずに，チャレンジしてくれることを心より願っております。ご卒業，ご進級，誠におめでとうございます。



卒業生が<1年生の時>



<2年生の時>



<3年生の時>



<4年生の時>



修・卒業式 校長式辞（一部抜粋）

（前略）

さていよいよ中学生です。これからが人生の本当の勝負です。そしてこんな時だからこそ、みなさんに大切にしてほしいことが二つあります。

一つ目は「自分に勝つ」ことです。これは、どんな相手との勝負よりも難しいことかもしれません。しかし自分次第で、確実に勝つことができる相手です。これからの人生、何回か大きな戦いの場にみなさんは立つことになります。その時に大切になるのが、自分に勝つことです。わき目も振らずに、目の前のことだけに「全集中」し、目標に向かって「一心不乱」に本気で取り組んでいってほしいのです。新型コロナウイルス感染症がこれほど長く、これほど私たちに制限をかけることになるとは、全く予想できなかったはずですが。だからこそ、ここ一番のチャンスを逃さずに「自分に勝つ」ことができる人になってほしいと強く思っています。

二つ目は「仲間」です。新型コロナウイルス感染症が感染拡大し、みなさんも改めて、人と人とのつながりの大切さを感じたのではないかと思います。臨時休業で友達と会えない、学校に通えない、スポーツ少年団の活動ができないなど、仲間と生の触れ合いができない日々。その中で家にいる時間が増え、家族という一番身近な仲間のありがたさもまた感じるようになったのではないのでしょうか。みなさんは決して一人で小学校卒業まで成長できたわけではないのです。そしてみなさんは、これから先も決して一人ではないのです。だからこそ、みなさんと関わる全ての人、「仲間」を大切にしてください。今みなさんの隣にいる同級生という仲間、私たち柳津小学校の先生方と在校生という仲間、私たちがいつも応援してくれている地域の皆様という仲間、そして、何よりみなさんのことを一番に考えている家族という最大の仲間。どうぞ安心して、仲間を信頼し、仲間とともに、次のステージでも、勇気を持って、前に進んでいってください。

この柳津小学校から皆さんが「仲間」とともに、「自分に勝つ」ためにチャレンジし続ける姿を楽しみにしています。

次に在校生の皆さん、修了おめでとうございませす。立派な態度です。卒業生への感謝の思い、修了する気持ちが表れています。

皆さんは、四月から、一つ上の学年に進級します。卒業生から学んだこと、卒業生の思いを忘れずに、また一つ上のレベルを目指して、どんなことにもチャレンジする柳津小学校をつくっていきましょう。

（以下省略）

※ 保護者の皆様、1年間、本当にありがとうございました。来年度も変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。